

令和元年度岐阜県地域づくり人材養成講座・垂井町まちづくりリーダー養成講座  
「垂井・未来宿」 第3回ワークショップ開催概要

日 時	令和2年1月18日(土) 13:30~16:00
場 所	垂井町役場 垂井ホール
コーディネーター	NPO 法人せき・まちづくりNPO ぶうめらん 代表理事 北村 隆幸 氏
参加者	16名(受講者14名、オブザーバー2名)
主催者	岐阜県環境生活部県民生活課 垂井町まちづくりセンター
内 容	<p>◆第3回講座</p> <p>1 グループワーク 5つの取組みテーマに分かれ、どんな活動ができるか話し合い、その後発表を行いました。</p> <p>◎各グループの発表内容</p> <p>OA「地元のことを知らない」グループ          &lt;行いたい活動&gt;高校生が作成したオリジナルLINE スタンプの販売          ・若者は、垂井町内より町外に目を向けがち。町内に目を向けてもらうためには、情報発信をする必要がある。              →毎日見るもの=LINE スタンプ。垂井町オリジナルのLINE スタンプを高校生に作成してもらう。          ・LINE スタンプを作成する過程で、ネタ探しをするため、町内の魅力に気づくことができる。また自分で作成したものであれば、よく使うため、発信にもつながる。          ・LINE スタンプを販売すれば、資金も確保でき、新たな事業を行うことができる。ただし現在は資金が無いため、行政、観光協会、PTA 等との連携が必要となる。</p> <p>&lt;北村先生コメント&gt; 自身の団体もLINE スタンプを販売しているが、意外と売れる。LINE スタンプを作るという手法を使いながら、高校生が地域を学べるということはよいことだ。</p> <p>OB「交通の便」グループ          &lt;行いたい活動&gt;レンタサイクルの運営とシャトルバス・巡回バスの運行見直し          ・通学が楽になるよう、レンタサイクルを運営したい。現状は通学路で、道幅が狭いところや自動車の交通量が多いところがあるため、自転車専用レーンを作りたい。          ・シャトルバスだけでなく町内巡回バスの運行の見直しを行い、利便性を向上させたい。          ・レンタサイクル等は高校生だけでなく、地域の人にも利用してもらえようようにしたい。</p> <p>&lt;北村先生コメント&gt; 全部行政にお願いするのではなく、運行の見直しは行政、レンタサイクル運営は自分達が行う等、事業的なモノと政策提言的なモノの両方が含まれているのがよい。</p> <p>OC「相川・環境」グループ          &lt;行いたい活動&gt;相川クリーンキャンプ大作成          ・相川は魅力的な場所ではあるものの、何か施設があるわけではないため、散歩以外に来る人がいない。またゴミのポイ捨てや犬の糞など環境的な問題がある。              →何かあれば、人は来てくれる！=キャンプをやってみよう！          ・相川でキャンプをしてもらい、キャンプをする際は必ず清掃活動をしてもらう、そんな仕組みづくりをしたい。</p> <p>&lt;北村先生コメント&gt; 相川はポテンシャルがある場所であり、いろいろ活用できる。目的や対象者をしっかり絞り込んで計画を立てている点がよい。</p>



### OD「若者が垂井を楽しむ」グループ

<行いたい活動>T(たるい)パークプロジェクト

- ・若者がスポーツや遊ぶ場を作り、垂井町全体を1つのテーマパークにしたい。
- ・不破高校はスポーツチャンバラが有名だが、体験できる場所が無いため、体験できる場所や大会などを行いたい。そしてゆくゆくは、マイナースポーツや球技等を取り入れ、若者だけでなく老若男女が楽しめるようにしたい。



<北村先生コメント>

「垂井町=いろんなスポーツができる場所」として全体に見せることができるようになれば、とてもよいことだと思う。たとえば「相川・環境」グループと連携して、相川でのスケボーといったことで、取り組んでいってもおもしろいのではないかな。

### OE「観光的な垂井の魅力発信」グループ

<行いたい活動>若者をターゲットにした観光PR

- ・JR 垂井駅を中心に、南口、北口の2つの自転車観光ルートを作成したい。
- ・南宮大社をインスタ映えスポットにしたい。  
例) 手水舎を花で埋め尽くす、お守りや絵馬をかわいいものにする、電飾をする 等
- ・攻めたことをやらないとなかなか興味を持ってもらえないため、攻めの姿勢で取り組みたい。

<北村先生コメント>

対象者を絞って考えたところはとてもよい。南宮大社をインスタ映えスポットにするのは、今の時代にあっている。聖地巡礼など、もっとマニアックなところを深掘りしていってもおもしろいのではないかな。

### ◎最優秀賞の決定



1人2票の権利を持ち、自分のグループ以外に投票するというルールで、自分がよいと思う活動に投票を行いました。その結果、A「地元のことを知らない」グループとC「相川・環境」グループが同票で1位となりました。

### ◎北村先生総評

文化祭の企画であっても行政の施策であっても、どんなことを考えるにしても、対象者は誰か、課題は何か、どんな風になるとよいのか等、考えるステップは同じなので、この考え方を参考にしてもらえるとよい。是非、今回考えた活動のうちのいくつかが実践されるとよいと思っている。期待している。



▲コーディネーターの北村先生

### ◆閉講式

- 1 受講証書授与
- 2 講座終了後の方針について(町担当者)